

移住者新聞

Vol. 4

二〇二一年十二月
発行：日田市
ひた暮らし推進室



三隈川公園にて



冬の寒さが深まる季節、十二月五日(日)「移住者交流会」が行われました。例年屋内での開催でしたが、新型コロナウイルスの流行を考慮し、初の屋外開催でした。会場は三隈川が一望できる絶景の三隈川公園。

最高のお天気に恵まれ、移住者三十一組五十六名、ひた暮らし応援団や移住受入れ地域からの参加者など二十六名の総勢八十二名が参加する盛大なイベントでした。

交流会スタート

午前十時過ぎから受付開始。十一時からひた暮らし応援団の伊藤さんのMCで交流会がスタートしました。参加者は、初めて会う移住仲間たちとちよびり緊張しながらの対面。日田青年会議所が企画したアイスブレイク「日田をどれだけ知りましたかクイズ」に挑戦。チームで知恵を絞り、答えを導き出していく中で、緊張も徐々に解れて楽しい様子で歓談していました。

寒暖差の激しい日田市ながら、秋を楽しみお問が少なくあつという間に本格的な寒さがやってきました。昨年と比べて冷え込み方が強いようで、今年はスタッドレスタイヤに交換しなくてはいいのかなと感じる今日この頃です。新型コロナウイルスは新たな変異株が発生し、蔓延しないか気を揉む日も少なくありません。インフルエンザ流行の時期も被ることが予想されますので、ますます体調管理に気を付けていきましょう。

今回は移住者イベント最大の「移住者交流会(全体会)」が行われた様子をお伝えします！

会場には、先輩移住者からなるキッチンカー五店舗と、青年会議所がお店を出し、各店舗一押しの商品がたくさん販売されていました。パン、ベーグル、カレー、豚汁やコーヒー、紅茶、ビールなどが並び、参加者は食べたいものを気軽に購入し、各テーブルで楽しめるスタイル。子供さんの参加も多く、キッズスペースや射的の屋台で楽しんでいました。

マイク争奪アピール

ここでは誰でも手を挙げてPRしたいことを披露するコーナー。東京からの移住者でカフェを営む店主さんが手を挙げ、お店の紹介や日田の魅力発信をしたり、ひた暮らし応援団長さんによるひた暮らし応援団の紹介など様々な人がアピールしていました。

閉会が近づく

三隈川を眺める水の助とうーたんが見守る中、二時間半近く行われた交流会もお開きの時間になるころ、まだまだ話足りない参加者もいるほど今回の交流会は大盛況でした。「一人暮らしをする中で出会うことのない方たちと触れ合うことができた。」「年に一度じゃなく、二・三回あると嬉しい」「地元のお店もあり、移住者だけでなく日田出身の方とも交流できてよかった」など反響多き交流会でした。



次のページは各出店者の紹介です。ぜひご覧ください！



日田青年会議所
多くの人と交流できる今日
を楽しみにしてました。日田
は自然がきれいです！



NPO法人リエラ
射的コーナーで待ってま〜す。



ICHI5MONE
ベーグルが人気です。
地域の方々が子育てに手を
貸してくれるので助かります。



先輩移住者兼
ひた暮らし応援団
MC:伊東さん

流行りのキッチンカー 紹介 コーナー

日田には先輩移住者が
営む多くのお店がたく
さんあります。今回の
交流会をきっかけにお
気に入りのお店に出会
えますように



**カレーレストラン
ナラヤン**
ネパール料理専門店です。
盛り上げていきましょ〜！



ヒツジとトラ
優しいスパイスのカレー店
です。日田は温かい人々が
いて魅力的です。



Bliss(ブリス)
生食パン専門店です。
日田の人はすごく優しくて
面倒見がいいです。
毎日常連のお客様が来て
くれてありがたいです。



キッチンカーをDIYできる先輩移住者がひた暮らし応援団にいます！サポート行ってます♪